資料６-３

議題６　物価高騰に伴う学校給食費の改定について（高浜市提出）

市名	回答		
	(8)現在、給食の栄養価の不足の有無（不足：基準の90%未満）	「有」と回答した場合 不足の内容を記載	(9)その他に給食費、給食食材購入等において、検討していることや懸念されていること等
名古屋市	無		物価高騰への対応（保護者負担の増加）、国の無償化の見込 ・国が恒久的な制度を創設し、各自治体が必要とする全額が財政措置されることが必要 ・国において令和８年度に実現するとされている給食無償化について、各自治体における同年度の予算編成で対応できるよう、具体的な制度の詳細について早期に示されることを期待する。
豊橋市	有	小学校：鉄、ビタミンC 中学校：カルシウム、鉄、ビタミンC （令和7年度6月分）	
岡崎市	無		
一宮市	無		給食費の無償化等の取り組みについては、今後国の動向を注視する。
瀬戸市	無		献立を作成する際、加工食品については安価なものを選んだり、高騰している食材については価格が安定しているものや安価なものに変更しているなどの対応を行っている。しかしながら、米飯価格が上昇等、物価高騰が継続する場合は、献立作成のレベルでは対応できず、給食費の改定が必要となる。
半田市	無		給食費について、物価高騰が続くため実質賃金の上昇が見られず、公費補助の引き際の見極めが困難である。また国の無償化に対する具体的な動きが見えないことも、施策検討を難しくしている。
春日井市	無		・給食費の改定は行っていますが、交付金を活用し、保護者負担額は平成27年４月以降、１食当たり小学校245円、中学校285円のまま据え置いています。 ・⑸の今後給食費を改定する予定について、現時点ではありませんが、今後の物価の動向により、検討します。
豊川市	無		令和７年７月に給食材料費の見直しをしたばかりであるが、国における無償化の動向も含めて適正な保護者負担額の設定について、検討してくことが必要となる。
津島市	有	小学校において令和6年度の実績で栄養価が基準の89.6%となっている。昨年度は猛暑の影響もあり残菜量が前年度より増加したことが影響していると考える。	物価高騰の影響も大きいが、それ以外にも地産地消を進めるうえで地球温暖化等の影響による地元野菜の安定供給が難しい場合があるなど、サプライチェーンにも変化が見受けられ、供給元の事業者の減少も考えられる。
碧南市	無		提案市と同様、市による補助がある（補助の開始時期は不明）中で、国の無償化の動向を注視しつつ給食費単価の値上げを検討している。
刈谷市	無		食材費高騰による賄材料費の予算不足対応
豊田市	無		国の給食費無償化の動向を注視しつつ、給食費無償化に伴う代替給付の対象範囲を検討している。
安城市	無		
西尾市	無		
蒲郡市	有	小中学生とも・・・ビタミンC　、食物繊維 中学生・・・エネルギー、カルシウム、マグネシウム、鉄、ビタミンA	
犬山市	無		食材の物価上昇が継続される中、児童生徒への栄養価を満たした給食の提供をするためには、給食費を短い期間で改定していく必要があり、保護者への負担が大きくなってしまう。 現在、主食や牛乳の高騰で副食の食材費を圧迫しているが、食材調達方法の検討や献立の工夫を行いながら栄養価の不足がないよう進めている。
常滑市	無		
江南市	無		
小牧市	無		特になし
稲沢市	有	令和6年度の実績において、小中学校ともに鉄分の不足	・調理場の方式で異なる給食費の単価については、令和7年9月から単独調理場18校のうち14校が新規共同調理場に集約されることから、単独調理場の単価をベースに統一価格とする。 ・給食材料費高騰の影響により、今後、1食あたりの量や栄養価を満たすたことが困難な状況となるのではないか。

議題６　物価高騰に伴う学校給食費の改定について（高浜市提出）

市名	回答		
	（8）現在、給食の栄養価の不足の有無（不足：基準の90%未満）	「有」と回答した場合 不足の内容を記載	（9）その他に給食費、給食食材購入等において、検討していることや懸念されていること等
新　城　市	有	タンパク質（植物性）、カルシウム、鉄、ビタミンB1、ビタミンB2	山間地域であり配送コストなども余計にかかるため、食材費の高騰も著しいと感じる。このため、できるだけ市内事業者から物資購入としてきた取り扱いを見直し、事業者の範囲を広げ見積徴取することで価格競争となり、価格の安定化を図ることを検討中。
東　海　市	無		
大　府　市	無		食材価格の高騰
知　多　市	有	小学校：ビタミンC 中学校：カルシウム、鉄、ビタミンB2、ビタミンC、食物繊維	
知　立　市	無		給食費を改定したとしても、食材の価格高騰が続けば、すぐに不足してしまう。
尾張旭市	無		
高　浜　市	無		令和５年度に給食費単価を改定し、増額を行ったが、食材の高騰が上回っており、これまでの給食の水準を維持することが難しい状況がある。
岩　倉　市	無		
豊　明　市	有	小学校：鉄、ビタミンC 中学校：カルシウム、鉄、ビタミンA、ビタミンB2、ビタミンC	今後の物価高騰への対応及び給食費の国の無償化に向けた対応が懸念される
日　進　市	有	・小中学校ともに、鉄、ビタミンC、食物繊維が不足することが多い。 ・中学校において、カルシウム、マグネシウム、鉄、ビタミンAが不足することが多い。	特になし
田　原　市	無		国における学校給食費の無償化の動向を注視していきたい。
愛　西　市	有	カルシウム、鉄、ビタミンC、食物繊維	値上げを検討しているが、中学生の無償化を継続するには一般財源の支出増となるため、苦慮している。
清　須　市	無	―	―
北名古屋市	無		○令和8年度より給食費を値上げへと改定予定だが、物価上昇が続けば毎年度、改定について検討し値上げを続けなければならないという懸念がある。 ○食材の購入について、冷凍、輸入食材などを検討し食材費の高騰の対策としている。野菜については、天候により値段・品質・市場に出る量に影響が出るので、輸入冷凍野菜を検討し、また鶏肉については鳥インフルエンザの影響により国内外産を問わず値段が上昇しているため、献立作成時に苦慮している。
弥　富　市	有	カルシウム（充足率82%）、鉄（71.%）、食物繊維（87.1%）、マグネシウム（89.2%）	
みよし市	無		給食費無償化の財源
あ　ま　市	有	鉄・食物繊維	外国産の肉の使用。 ご飯の使用回数を減らし、パン・麺の回数を増やす。
長久手市	無		とりもも肉を胸肉で代用するなど、なるべく安価になるように工夫しているほか、米飯の値上がり対策として米飯給食の回数を減らし、麺やパン食の回数を各数回ずつ増やすことを検討している。